

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：先端産業課

担当名：推進担当

内線：3776

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B23	ロボットプロジェクト推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費	
事業期間	平成27年度～平成30年度	根拠法令	なし			戦略項目	07 世界水準の中小企業		
						分野施策	030102 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興		
1 事業の概要 将来の成長が見込まれるロボット分野の研究開発に取り組み、実用化・製品化に結び付けることで新たな産業を創造・育成する。				5 事業説明					
(1) ロボット研究開発支援事業 $\Delta 16,600$ 千円 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減等				(1) 事業内容					
(2) 産学連携研究開発プロジェクト事業 $\Delta 57,292$ 千円 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減等				ア ロボット研究開発支援事業 150,439千円					
(3) ロボット部会運営事業 $\Delta 1,009$ 千円 事務経費の節減により生じた執行残の減				(イ) ロボット技術交流会運営事業 産学官による情報共有や交流の場である交流会を開催する。 (ロ) 研究開発支援事業 企業等のロボット開発を支援するため、補助事業等を実施する。 (ハ) 販路開拓支援事業 開発したロボットの販路開拓を支援するため、出展スペースを提供する。					
				イ 産学連携研究開発プロジェクト事業 209,716千円					
				(ウ) 埼玉大学による研究開発 埼玉大学のシーズを生かした研究開発を支援する。 (エ) 埼玉県産業振興公社による研究開発 県内企業の技術力を生かした福祉ロボットの研究開発を支援する。 (オ) 埼玉県産業技術総合センター(SAITEC)による研究開発 SAITEC主導で企業との研究開発を実施する。 (カ) 大学等による研究開発 県内企業が大学や産業技術研究所等と連携した研究開発を支援する。					
				ウ 先端産業研究サロン ロボット部会運営事業 2,060千円					
				エ ロボットプロジェクトの推進方針や研究開発の検証・評価を実施する。					
				エ ロボット人材育成事業 5,000千円					
				ロボットの要素技術やビジネス手法などを総合的に学ぶ講座を実施する。					
				(2) 事業計画					
				交流会・研究会の運営、研究開発支援、部会開催 4回					
				(3) 事業効果					
				ロボット分野の研究開発を進めることで、本県にロボット関連の人材や技術を結集し企業集積につなげる。					
				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況					
				(公財)埼玉県産業振興公社や産業技術総合研究所、県内大学等と連携して事業を実施する。					
				(5) 補正予算の概要					
				(1) ロボット研究開発支援事業 : 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減等					
				(2) 産学連携研究開発プロジェクト事業 : 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減等					
				(3) ロボット部会運営事業 : 事務経費の節減により生じた執行残の減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 一部(県1/2)事業者1/2									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500$ 千円 $\times 2.5$ 人 $=23,750$ 円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金	諸収入						
決定額	$\Delta 74,901$	$\Delta 74,737$	$\Delta 164$					0	292,314
現計額	367,215	366,782	433					0	